

令和6年1月 17 日  
参考資料

## 横浜ノース・ドックにおける米陸軍小型揚陸艇部隊の運用開始等について

本日、防衛省から、横浜ノース・ドックにおける米陸軍小型揚陸艇部隊の運用開始等について、情報提供があり、防衛省に対して申し入れを行い、併せて、知事コメント(別添のとおり)を发出了しましたので、お知らせいたします。

### 1 防衛省からの情報提供の概要

- 先般米側から部隊の運用開始等について、以下のとおり情報提供があった。
  - ・本部隊の名称を「第5輸送中隊」とし、在日米陸軍第 10 支援群の下に置くとともに、2024 年2月8日から運用開始(同日に式典も開催予定)
  - ※新編に伴う船舶の増加なし(横浜ノース・ドックに配置済の船舶を使用)
    - 約 280 名の要員については、本年中に配置していく予定
- 本部隊の新編により、所要の場所に迅速に部隊や物資を展開することが可能となり、自然災害を含む様々な緊急事態において、日米が連携して対応する能力が向上することとなる。

### 2 県からの申し入れの概要

- ・ 部隊の具体的な活動内容等に関する更なる情報提供
- ・ 周辺市街地や民間船舶等への影響を最小化する万全の対策の実施
- ・ 横浜ノース・ドックを含めた県内基地の返還への取組
- ・ 事件事故防止対策の実施
- ・ 横浜市の意向の尊重

### 問合せ先

---

神奈川県政策局基地対策部基地対策課  
課長 館野 電話 045-210-3370  
課長代理 小泉 電話 045-210-3375

## 横浜ノース・ドックにおける米陸軍小型揚陸艇部隊の 運用開始等についての知事コメント

令和6年1月17日

- 本日、国から、横浜ノース・ドックにおける米陸軍小型揚陸艇部隊について、2月8日に運用を開始する旨の情報提供があり、併せて、部隊名称や指揮系統等についても情報提供がありました。
- 横浜ノース・ドックは横浜港の中心に位置し、都市部の人口密集地域に所在していることから、基地周辺住民の方々が安心できるよう適時適切な情報提供を行うとともに、基地周辺への影響を最小化するよう、万全の対策を実施することが必要です。
- そこで本日、当該部隊の具体的な活動内容等に関する情報提供、周辺市街地や民間船舶等への影響を最小化する万全の対策の実施等を国に求めました。
- 今後も、県民の皆様の安全・安心のため、関係自治体とも連携し、必要な対応を国に求めていきます。
- 併せて、横浜ノース・ドックを含む県内米軍基地の整理・縮小・早期返還等に向けて取り組んでまいります。

(問合せ先)

神奈川県政策局基地対策部基地対策課

課長 舘野 電話 045-210-3370

課長代理 小泉 電話 045-210-3375